

1. 科目名 (単位数)	社会・集団・家族心理学 (社会・集団) / 社会心理学 (4 単位)		3. 科目番号	PSMP2128
2. 授業担当教員	古谷 大樹			
4. 授業形態	講義・演習(ディスカッション・フィールドワークを含む)		5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係	「心理学入門」、「心理学概論」を履修済みであることが望ましい。			
7. 講義概要	人は他者と関わり、集団に所属しながら生活している。そして人は、他者や集団や社会から様々な影響を受けると同時に、自らも対人関係や集団に影響を及ぼしている。社会心理学は、社会学と心理学の境界領域にあたる学問領域であり、人と他者・集団との関係の中で、人の態度や認知に表れるさまざまな変化を明らかにすることを主なねらいとしている。 本科目では、社会心理学の主要な研究分野である自己、対人認知、対人関係、集団等の心理について、基礎的な知見を学習するとともに、現代社会における諸現象について、社会心理学的視点から読み解いていく。			
8. 学習目標	1. 心理学における社会心理学の位置づけについて理解し、説明することができるようになる。 2. 社会心理学における主要トピックスの要点を理解し、説明することができるようになる。 3. 日常生活や社会現象について、社会心理学で提唱されている理論を用いて考察できるようになる。			
9. アサシメント (宿題) 及びレポート課題	定期的に確認テストを実施するため、毎回の講義の復習をアサシメントとする。 レポート課題についての詳細は、講義内で説明する。			
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】講義は配布資料に基づき進めるため無し。 【参考書】齊藤勇 (編)『図説社会心理学入門』誠信書房 2011 年。			
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 1. 心理学における社会心理学の位置づけについて理解し、説明することができるようになったか。 2. 社会心理学における主要トピックスの要点を理解し、説明することができるようになったか。 3. 日常生活や社会現象について、社会心理学で提唱されている理論を用いて考察できるようになったか。 ○評定の方法 学則で決められた単位取得の条件 (3/4 以上の出席) を満たしていることを前提として、授業態度点 (ディスカッションへの参加状況、遅刻欠席居眠り私語の状況) 30%、小テスト・課題レポート・期末テスト 70% の合計得点により、成績を評価する。			
12. 受講生へのメッセージ	主要な社会心理学の理論・実験を紹介し、その内容について受講生間のディスカッションを主に実施する。また定期的に確認テストを実施するので、毎回の講義への出席・講義中の集中力が求められる。他の受講生への迷惑行為 (私語等) は厳禁とする。ルールを守れない場合は、減点の対象となる。			
13. オフィスアワー				
14. 授業展開及び授業内容				
講義日程	授業内容	学習課題		
第 1 回	オリエンテーション 社会心理学とは	事前学習	シラバスを確認しておく。	
		事後学習	配布資料を読み返し、理解を深めておく。	
第 2 回	自己意識	事前学習	自分自身を意識する状況を考えておく。	
		事後学習	配布資料を読み返し、理解を深めておく。	
第 3 回	自己概念	事前学習	自分はどのような人間かを考えておく。	
		事後学習	配布資料を読み返し、理解を深めておく。	
第 4 回	自己評価	事前学習	自己評価が上がる(下がる)ときを考えておく。	
		事後学習	配布資料を読み返し、理解を深めておく。	
第 5 回	自己表現	事前学習	自分を表現するときの戦略を考えておく。	
		事後学習	配布資料を読み返し、理解を深めておく。	
第 6 回	自己まとめ・確認テスト	事前学習	第 2 回～第 5 回までの資料を復習する。	
		事後学習	テストのわからなかった箇所を確認しておく。	
第 7 回	対人認知	事前学習	何を参考に他者の印象を形成しているのか考えておく。	
		事後学習	配布資料を読み返し、理解を深めておく。	
第 8 回	対人魅力：状況要因	事前学習	どのような状況で他者に魅力を感じるのか考えておく。	
		事後学習	配布資料を読み返し、理解を深めておく。	
第 9 回	対人魅力：容姿要因	事前学習	人との何に魅力を感じるか考えておく。	
		事後学習	配布資料を読み返し、理解を深めておく。	
第 10 回	援助行動	事前学習	どのような状況で援助行動をしやすくなるか考えておく。	
		事後学習	配布資料を読み返し、理解を深めておく。	
第 11 回	攻撃行動	事前学習	どのような状況で攻撃的になってしまうかを考えておく。	
		事後学習	配布資料を読み返し、理解を深めておく。	
第 12 回	対人説得	事前学習	よく用いる説得の方略を考えておく。	
		事後学習	配布資料を読み返し、理解を深めておく。	
第 13 回	対人葛藤	事前学習	コミュニケーションをとるときの葛藤を考えておく。	
		事後学習	配布資料を読み返し、理解を深めておく。	
第 14 回	対人まとめ・確認テスト	事前学習	第 7 回～第 13 回までの資料を復習する	
		事後学習	テストのわからなかった箇所を確認しておく。	

第 1 5 回	集団：社会的影響	事前学習	周りに人がいることで、促進される自分の行動を考えておく。
		事後学習	配布資料を読み返し、理解を深めておく。
第 1 6 回	集団：集団凝集性	事前学習	自身が所属する集団の特徴について考えておく。
		事後学習	配布資料を読み返し、理解を深めておく。
第 1 7 回	集団：同調・服従	事前学習	どのような状況で同調圧力を感じるか考えておく。
		事後学習	配布資料を読み返し、理解を深めておく。
第 1 8 回	集団：集団意思決定	事前学習	集団の意思決定について考えておく。
		事後学習	配布資料を読み返し、理解を深めておく。
第 1 9 回	集団：内集団ひいき	事前学習	自分の所属する集団によくするひいきを考えておく。
		事後学習	配布資料を読み返し、理解を深めておく。
第 2 0 回	集団：集団間関係	事前学習	自身が所属していない集団についてのイメージをまとめておく。
		事後学習	配布資料を読み返し、理解を深めておく。
第 2 1 回	集団まとめ・確認テスト	事前学習	第 15 回～第 20 回までの資料を復習する
		事後学習	テストのわからなかった箇所を確認しておく。
第 2 2 回	グループワーク：顔合わせ・テーマ決め	事前学習	過去の講義内の実験・理論について復習しておく。
		事後学習	発表テーマを考えておく。
第 2 3 回	文化：ステレオタイプ・差別	事前学習	国間の文化差を考えておく。
		事後学習	配布資料を読み返し、理解を深めておく。
第 2 4 回	文化：個人主義・集団主義	事前学習	個人主義と集団主義について考えておく。
		事後学習	配布資料を読み返し、理解を深めておく。
第 2 5 回	バイアス・プライミング	事前学習	自分の思考が偏る場面をイメージしてまとめておく。
		事後学習	配布資料を読み返し、理解を深めておく。
第 2 6 回	認知的不協和	事前学習	矛盾を感じた時の解消法を考えておく。
		事後学習	配布資料を読み返し、理解を深めておく。
第 2 7 回	文化その他まとめ・確認テスト	事前学習	第 23 回～第 26 回までの資料を復習する
		事後学習	テストのわからなかった箇所を確認しておく。
第 2 8 回	グループワーク：打ち合わせ	事前学習	発表テーマを考えておく。
		事後学習	配布資料を読み返し、理解を深めておく。
第 2 9 回	グループワーク：発表	事前学習	発表のための準備をする。
		事後学習	配布資料を読み返し、理解を深めておく。
第 3 0 回	まとめ	事前学習	今までの資料を読み返し、理解を深めておく。
		事後学習	配布資料を読み返し、理解を深めておく。